

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

台湾における日本食品市場 の現状及び流通動向

2017年7月
台湾 農林水産・食品コーディネーター

台湾概況

- **人口** 2,354万人(2016年末 出所：内政統計年報)
- **面積** 36,197平方キロメートル (九州の36,750km² とほぼ同規模)
- **民族** 漢民族(98%)、原住民系民族(2%)
- **言語** 中国語(公用語)、台湾語(閩南語)、客家語、そのた原住民言語
- **文字** 漢字 (繁体字)
- **人的往来(2016)**
 - 台湾人訪日 約417万人(前年比13.3%増)
 - 日本人訪台 約190万人(前年比16.5%増)
- **2016年GDP総額** 529.7(10億ドル)
- **2016年一人当たりのGDP** 22,540ドル、CPI上昇率1.08%(前年比)
- **2016年経済成長率** 1.48% (2017年2.14%の見込み)
- **失業率(2017年5月)** 3.66%
- **主要産業** 機械及び電機設備(半導体等の電子部品を中心とするIT産業)
農林水畜の一次産業あり
- **貿易概況**
 - 輸出額2,803.2億ドル (対日本輸出6.9%)
 - 輸入額2,305.6億ドル (日本からの輸入17.6%)

(出所) 行政院主計処/国貿局輸出入貿易統計

日本農林水産物の主な輸出相手国・地域(2016)

単位：億円

区 分	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
農林水産物	香 港 1,853 (24.7)	米 国 1,045 (13.9)	台 湾 931 (12.4)	中 国 899 (12.0)	韓 国 511 (6.8)
農 産 物	香 港 1,047 (22.8)	台 湾 732 (15.9)	米 国 679 (14.8)	中 国 380 (8.3)	韓 国 321 (7.0)
林 産 物	中 国 96 (35.7)	フィリピン 56 (20.8)	韓 国 37 (13.8)	米 国 17 (6.4)	台 湾 17 (6.4)
水 産 物	香 港 800 (30.3)	中 国 423 (16.0)	米 国 349 (13.2)	台 湾 181 (6.9)	ベトナム 169 (6.4)

注：（ ）は、金額ベースの構成比（%）である。

食品市場全体の動向 ①海外市場における台湾の位置付け

農林水産物の主な輸出相手国・地域(2015年)

単位：億円

区分	1位	2位	3位	4位	5位
農林水産物	香港 1,794 (24.1)	米国 1,071 (14.4)	台湾 952 (12.8)	中国 839 (11.3)	韓国 501 (6.7)
農産物	香港 969 (21.9)	台湾 738 (16.6)	米国 657 (14.8)	中国 359 (8.1)	韓国 314 (7.1)

農林水産物の主な輸出相手国・地域(2014年)

単位：億円

区分	1位	2位	3位	4位	5位
農林水産物	香港 1,343 (22.0)	米国 932 (15.2)	台湾 837 (13.7)	中国 622 (10.2)	韓国 409 (6.7)
農産物	台湾 658 (18.4)	香港 650 (18.2)	米国 556 (15.6)	韓国 271 (7.6)	中国 231 (6.5)

◆農産物分野において長年上位を占める台湾市場

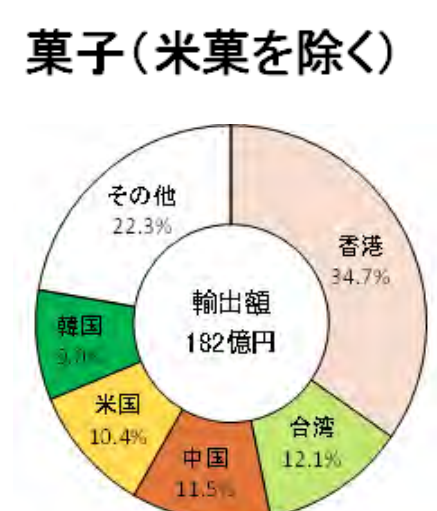
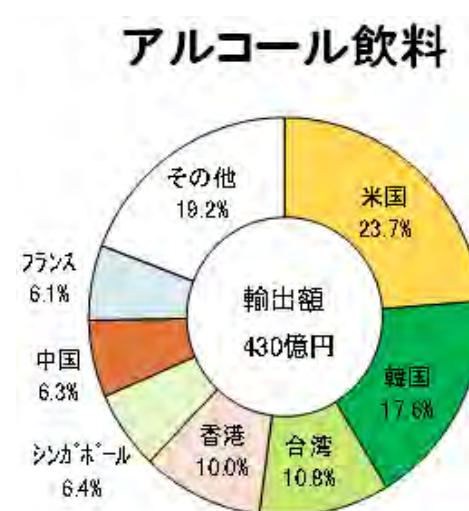
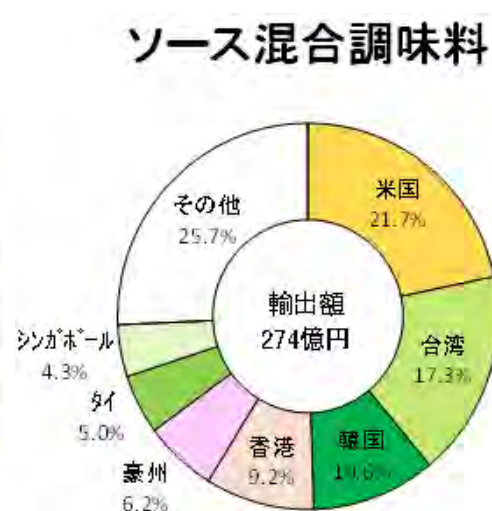
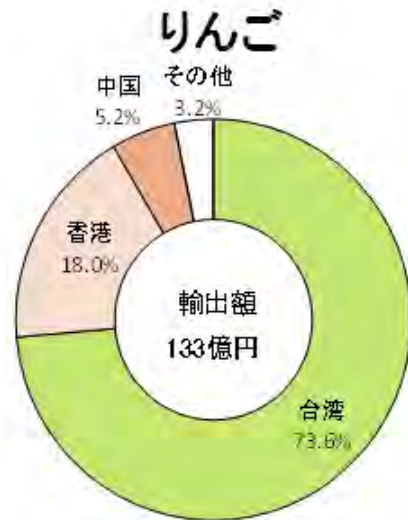
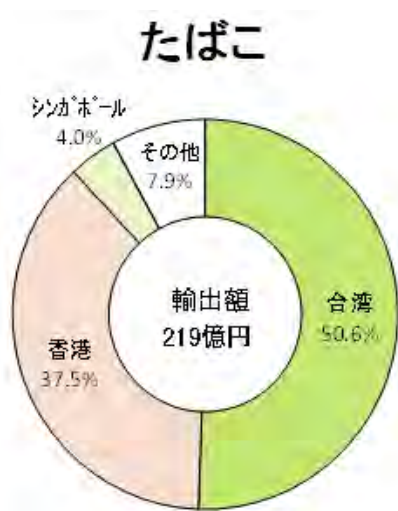
出所:農林水産省農産物輸出入概況

食品市場全体の動向

②上位3国/地域の主な輸出金額と品目(2016)

単位:億円

1 香港	真珠	乾燥なまこ	たばこ	菓子(米菓を除く)	貝柱(調製品)
2 米国	ぶり	アルコール飲料	ホタテ貝	ソース混合調味料	緑茶
3 台湾	たばこ	りんご	さんご	ソース混合調味料	アルコール飲料
	242	86	82	63	47
	114	102	76	59	48
	111	98	55	47	46



単位:千米ドル、%

順位	海外から台湾への主要農産物の輸入相手国			
	国名	輸入額	比率	成長率
1	アメリカ	3,359,434	23.6	-4.7
2	日本	1,010,415	7.1	2.2
3	中国	976,940	6.9	7.3

順位	台湾の主要農産物の輸出相手国			
	国名	輸出額	比率	成長率
1	中国	907,876	19.4	-9.3
2	日本	799,492	17.1	2.9
3	アメリカ	515,602	11.0	3.4

(出所)台湾行政院農業委員会 農業統計資料

食品市場全体の動向 ④台湾の視点－日本からの輸入農産物の上位項目

2016年1-12月		
項目	千米ドル	台湾の輸入総金額を占める比率 (%)
日本からの輸入総金額		7.1
1	たばこ	325,790
2	農耕作品	128,960
3	りんご・生鮮冷蔵	71,242
4	酒類	70,876
5	水産品	65,151
6	ベーカリー・穀類調製品	44,630
7	豚の皮	27,503
8	ホタテ 冷凍	18,448
9	飴類・スイーツ	16,064
10	その他	15,461

(出所)台湾行政院農業委員会 農業統計資料

食品市場全体の動向

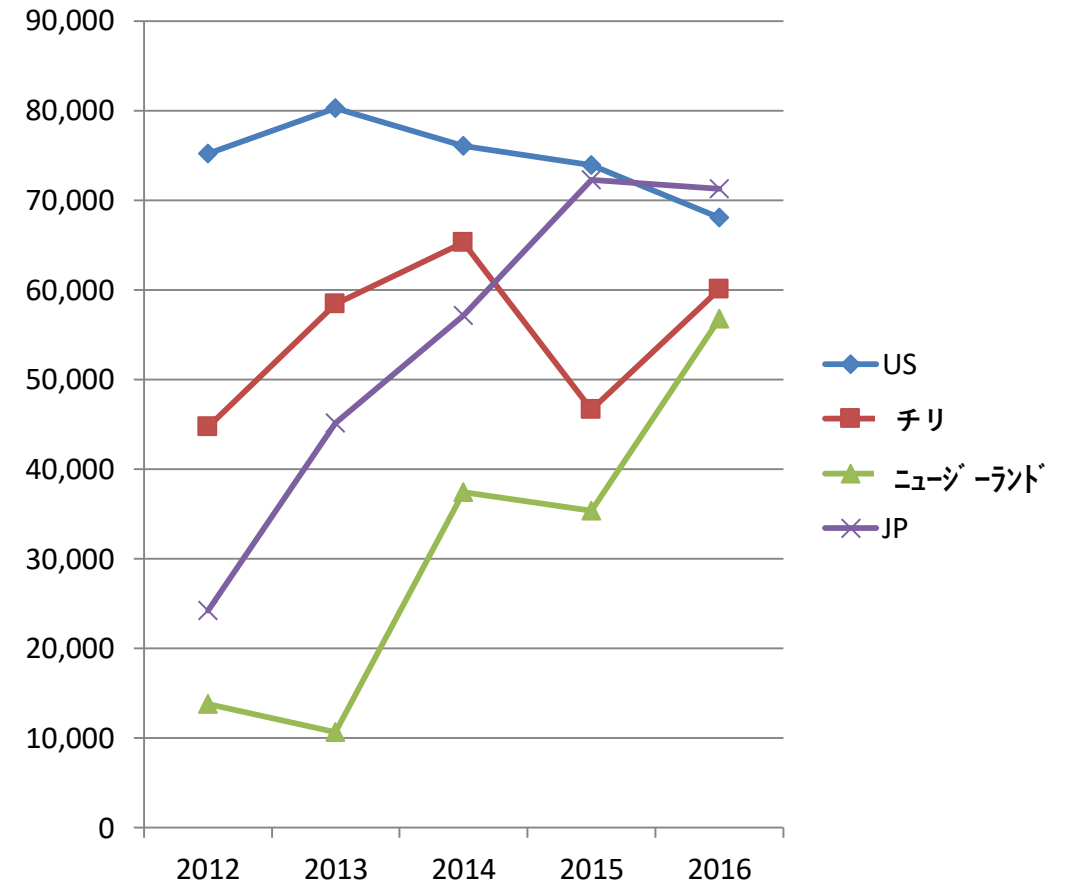
⑤事例：日本産りんごの最も重要な海外市場

国・地域名	2011		2012 (震災の影響)		2013		2014		2015		2016		金額 構成比
	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	
	t	百万円	t	百万円	t	百万円	t	百万円	t	百万円	t	百万円	
全体 輸出量	18,205	6,500	9,107	3,312	19,431	7,160	24,120	8,644	34,678	13,392	32,458	13,299	100.0
1 台湾	16,446	5,620	7,941	2,733	16,796	5,994	19,522	6,755	26,591	9,919	24,216	9,789	73.6
2 香港	1,115	525	719	334	1,853	702	3,558	1,321	6,184	2,480	6,040	2,388	18.0
3 中国	259	159	70	49	278	187	531	285	1,228	627	1,484	698	5.2

◆長年8割程度の輸出金額を占める台湾市場は飽和状態の懸念？2015年台湾向けの輸出金額はさらに46.8%成長。

国別	金額(千米ドル)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	75,227	80,286	76,048	73,903	68,032
チリ	44,734	58,397	65,296	46,665	60,033
ニュージーランド	13,764	10,679	37,428	35,361	56,780
JP	24,203	45,162	57,119	72,261	71,242

国別	重量(t)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	63,451	58,961	58,892	60,473	49,806
チリ	44,793	52,307	52,494	39,206	49,753
ニュージーランド	12,048	8,748	20,146	22,017	32,070
JP	9,083	16,324	19,604	26,617	23,463



◆日本産の輸入量はアメリカ産、チリ産の半分以下。

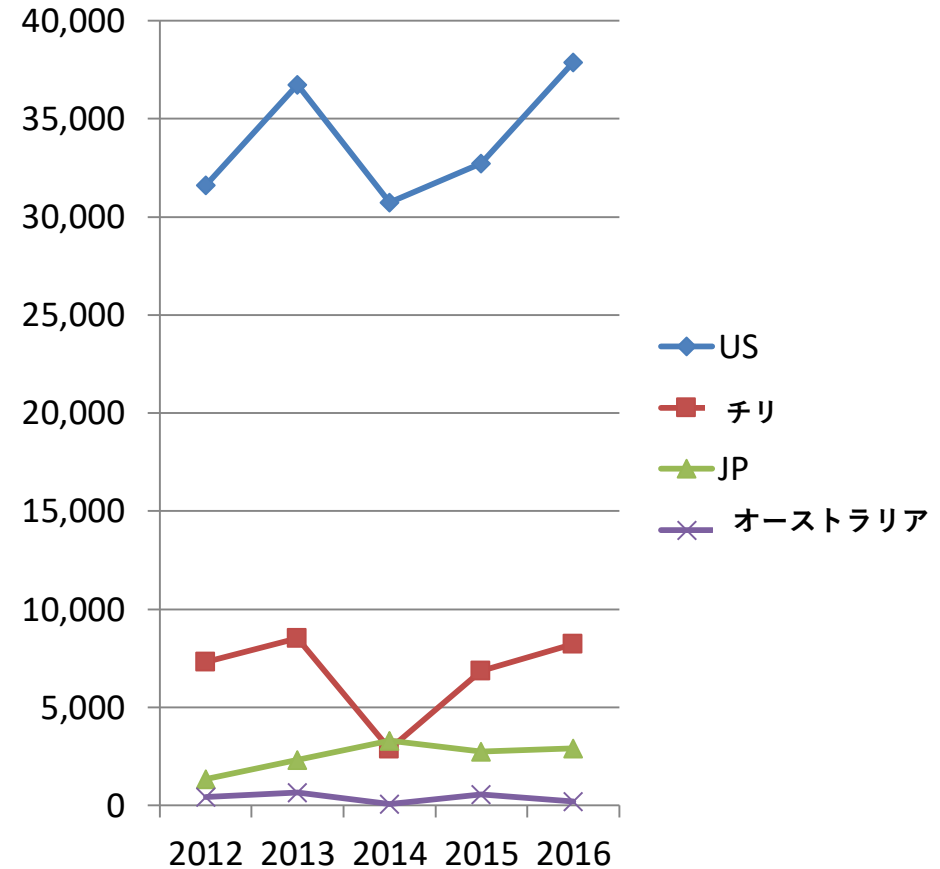
出所：台湾行政院農業委員会 農業貿易統計により作成

食品市場全体の動向

⑦台湾の視点ーももの輸入実績ランキング

国別	金額(千米ドル)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	31,637	36,739	30,738	32,729	37,884
チリ	7,313	8,514	2,858	6,842	8,219
JP	1,353	2,332	3,289	2,742	2,914
オーストラリア	408	651	60	544	184

国別	重量(噸)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	14,101	16,421	11,270	12,411	15,376
チリ	4,177	4,634	1,362	3,295	4,051
JP	186	233	330	266	272
オーストラリア	162	259	12	132	61



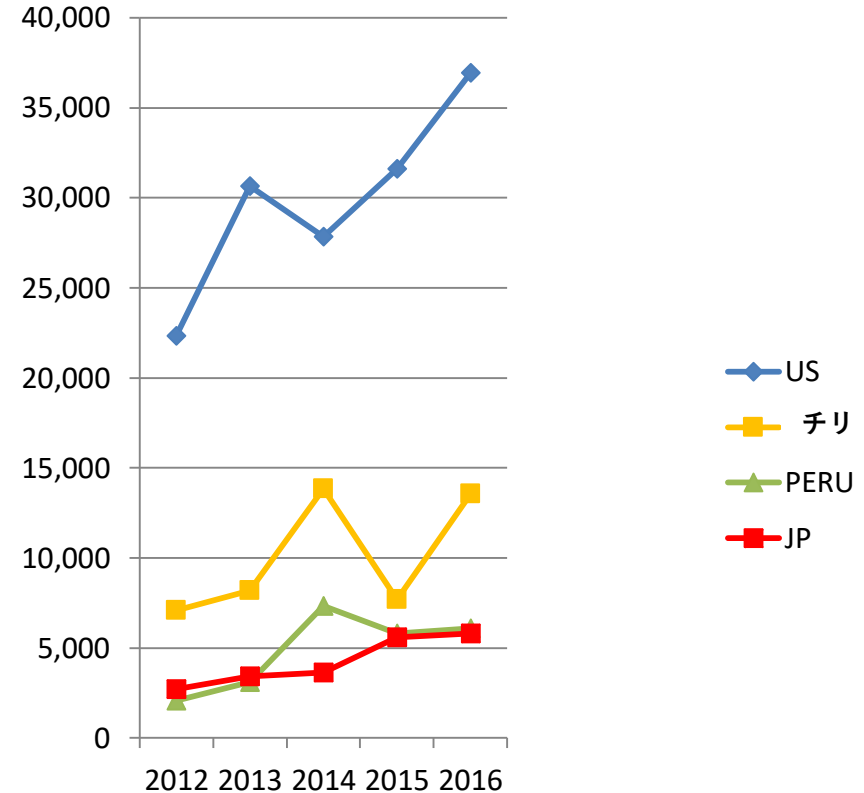
❖モモシンクイガの対策が必要のため、日本産ももの供給不足な現象は深刻。

出所：台湾行政院農業委員会 農業貿易統計により作成

Copyright (C) 2017 JETRO. All rights reserved.

国別	金額(千米ドル)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	22,344	30,638	27,851	31,610	36,957
チリ	7,100	8,189	13,833	7,676	13,553
PERU	2,063	3,102	7,321	5,823	6,102
JP	2,732	3,441	3,652	5,598	5,820

国別	重量(噸)				
	2012	2013	2014	2015	2016
US	9,686	13,430	11,373	13,565	15,902
チリ	3,872	3,778	6,291	3,599	6,405
PERU	1,263	1,507	3,738	2,522	2,828
JP	246	289	307	470	484



出所：台湾行政院農業委員会 農業貿易統計により作成

◆2015年の成長率：53%（前年比）。

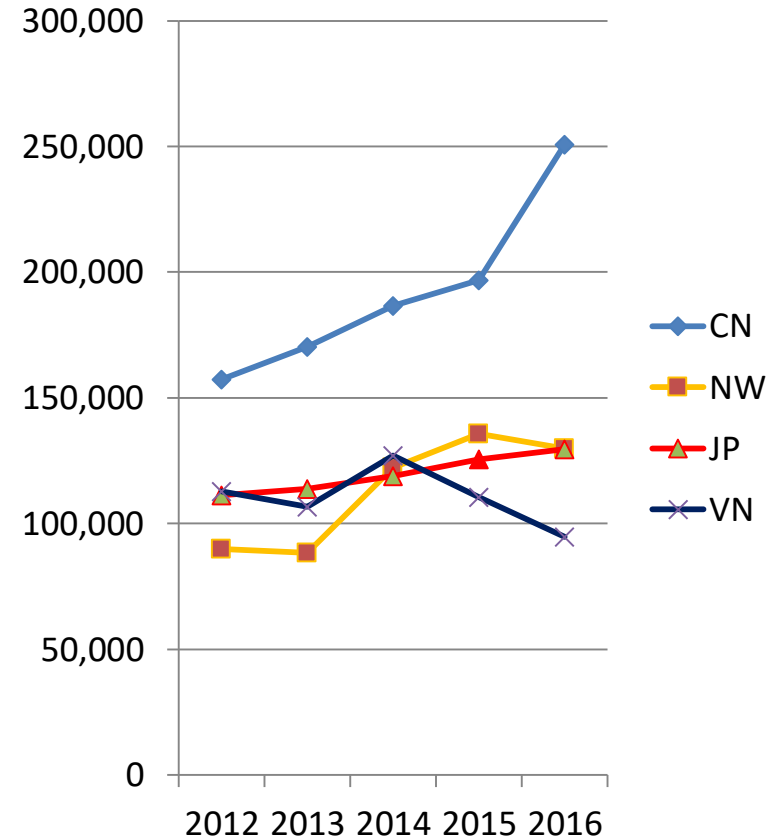
◆シャインマスカットは増量できれば、輸入量の成長はかなり期待できる。

国別	金額(千米ドル)				
	2012	2013	2014	2015	2016
CN	157,437	170,207	186,673	196,812	250,737
NW	89,769	88,417	122,320	135,806	129,869
JP	111,276	113,738	118,956	125,643	129,690
VN	112,847	106,638	127,044	110,584	94,643

国別	重量(トン)				
	2012	2013	2014	2015	2016
CN	82,087	75,774	78,225	75,954	83,972
NW	21,402	17,402	18,600	23,959	21,822
JP	14,279	15,255	14,831	13,049	13,450
VN	88,586	76,965	77,650	59,450	46,873

CN:中国 NW:ノルウェー VN:ベトナム

◆日本からの輸入規模は継続的に成長。



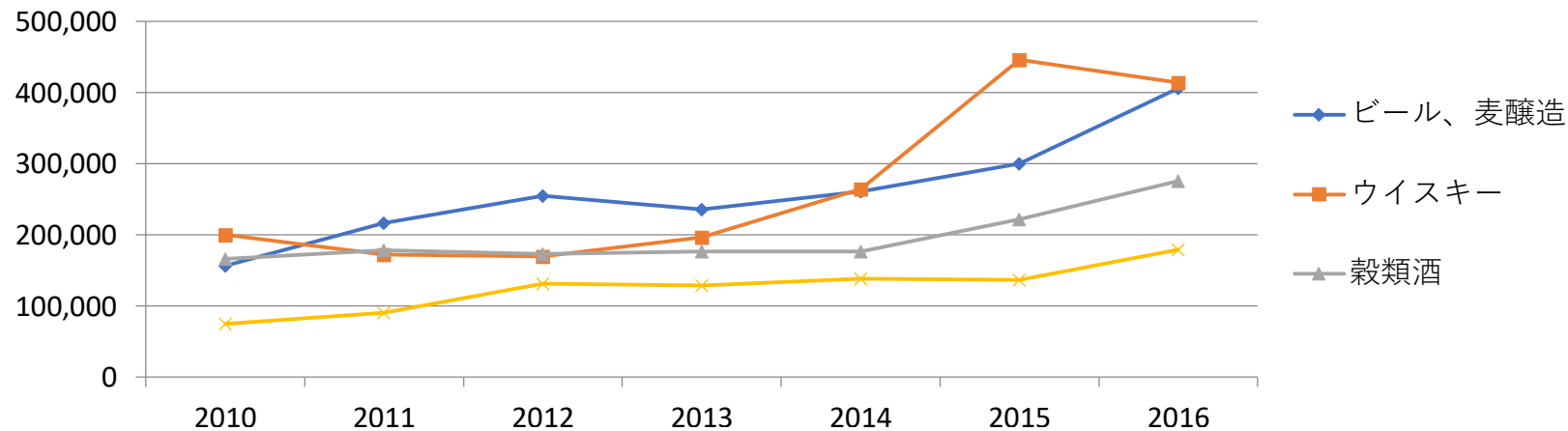
出所：台湾行政院農業委員会 農業貿易統計により作成

食品市場全体の動向 ⑩ <酒類> 日本産酒類の輸入実績推移

(単位：千台湾ドル)	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
ビール、麦醸造	156,516	216,500	254,940	235,561	261,377	300,136	406,081
ウイスキー	200,045	172,067	169,757	196,873	264,078	446,449	413,606
穀類酒	165,994	178,122	172,842	176,814	176,646	221,963	275,516
アルコール度数10%以下の酒類（容積計算）	75,192	90,893	131,958	129,143	138,559	136,464	179,487

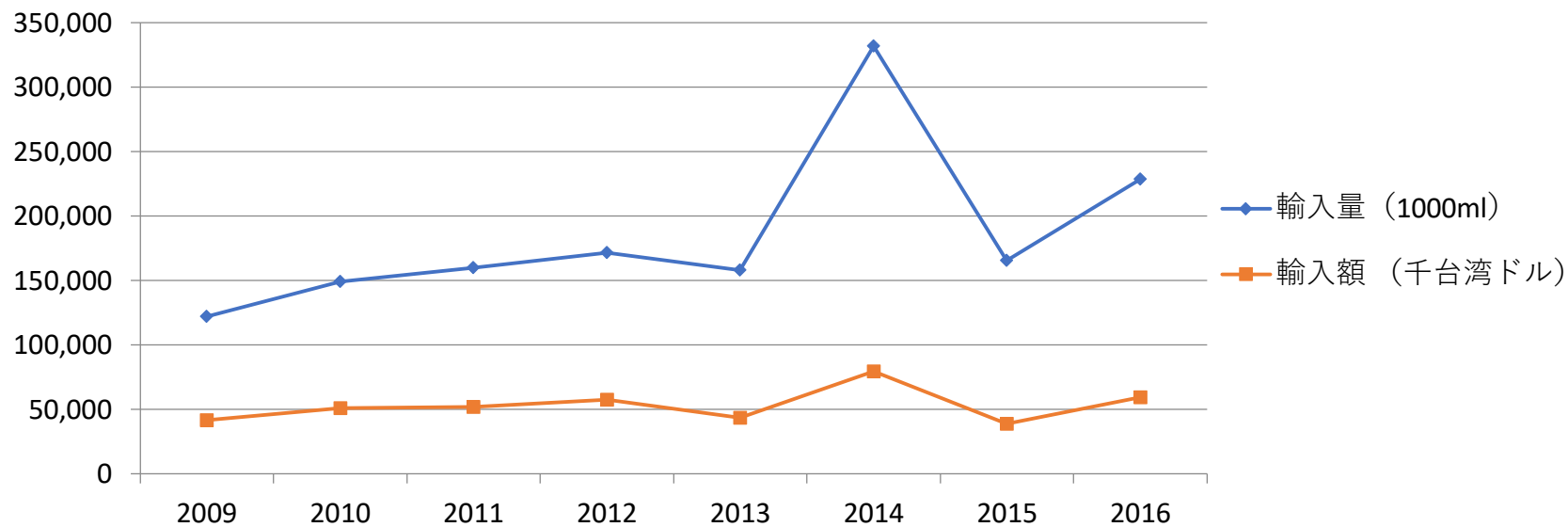
■ 輸入金額上位の4種類。

(出所) 中華民国国際貿易局の統計資料より作成



食品市場全体の動向 ⑩ <酒類> 日本産リキュール酒の輸入実績推移

リキュール類	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
輸入量 (1000ml)	122,089	149,063	159,717	171,313	157,853	331,838	165,365	228,440
輸入額(千台湾ドル)	41,554	50,815	51,690	57,494	43,581	79,407	38,931	59,228



- ◆ 2016年輸入額の成長率は52%に達した。
- ◆ 果実酒が主流である。ハーブ系商品の参入は期待できる。

出所：中華民国国際貿易局の統計資料より作成

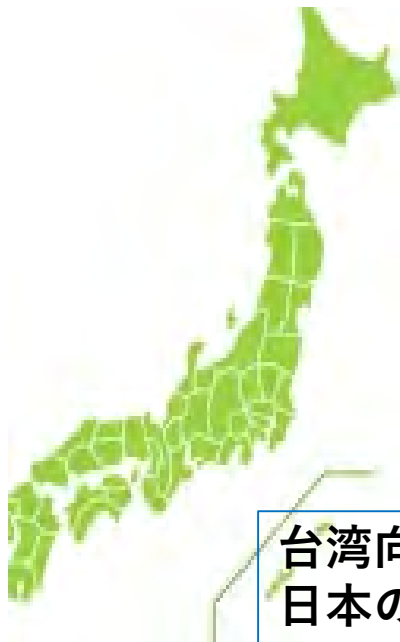


(青果物、水産物)

朝検疫・通関→昼のフライト→夕方現地検疫・通関→当日販売可能
(加工品) 当日到着。通関は最短1～2日。



航海日数3～4日。通関日数約3日+ランダム検査



台湾向け輸送によく利用される
日本の港：大阪港、横浜港



台湾：基隆港、高雄港



(参考) 下記検査はランダムで当たった場合の所要日数
放射能検査約1日。残留農薬検査約2日。ラベル検査3～4日。
複数の検査に当たった場合は同時進行で実施される。

◆青果物

各カートンに果実の名称・生産地（県名）及び梱包場の名称又は、梱包場の登録番号をラベルに表示必要。

◆加工食品の記載事項について

1. 品名（医療行為による関連する品名は不可）
2. 成分 内容物の名称・正味重量(g等)・容量(ml等)・数量
（二つ以上の成分を混合している場合、それぞれの成分について）
（植物性油脂、乳化剤等について、由来名称【具体的由来原材料名】が必要）
3. 食品添加物の名称（日本では合法、台湾では使用不可の添加物項目があるので要確認）
4. 原産地表示（都道府県名要記載）
5. 製造業者および輸入責任業者（台湾内企業）の名称・電話番号及所在地
6. 製造年月日、賞味期限
7. 梱包素材の表記及びリサイクルマーク
8. アレルギー表示に関する注意書き（エビ、カニ、マンゴー、乳製品、卵等）
9. 栄養表示
カロリー、たんぱく質、脂肪、飽和脂肪、トランス脂肪酸（2018年7月より全面使用禁止）、炭水化物、ナトリウム、糖質（2015年7月より表示必須）

<オーガニック（有機/Organic）について>

台湾で有機認証を受けていない食品については輸入通関時の書類（Invoice/原産地証明書/中文ラベル）に「有機」の文言は入れられない

<中国産食品、海外食品について>

中国産食品は品目により輸入禁止・一部輸入禁止となる
海外製品（日本以外の製品）を日本で加工等している場合が原材料の輸入許可証が必要な場合がある

<豚肉製品について>

台湾政府に認可（登録）された食肉加工工場で処理された製品のみが輸入可能
台湾到着後ほぼすべての豚肉製品で検疫が行われるので、日本で発行される検疫証明書上に食肉加工工場のコードを明記必須

<製造工程表の提出の必要性について>

輸入通関時に税関が当該貨物の内容が確認できない場合等に提出を求められることがある

2011年3月25日台湾政府の告示により

現在、福島原発の影響で

福島県・茨城県・栃木県・群馬県・千葉県

からの食品輸入は禁止されている

以下の製品、地域から台湾へ輸入する場合、
一律、日本での放射線検査証明書が必要となる。

水産品	茶類およびその製品	乳製品、乳幼児食品、キャンディー類、 クッキー(ビスケット)、穀類調製品
宮城県、岩手県 東京都、愛媛県	東京都、静岡県 愛知県、大阪府	宮城県、埼玉県、東京都

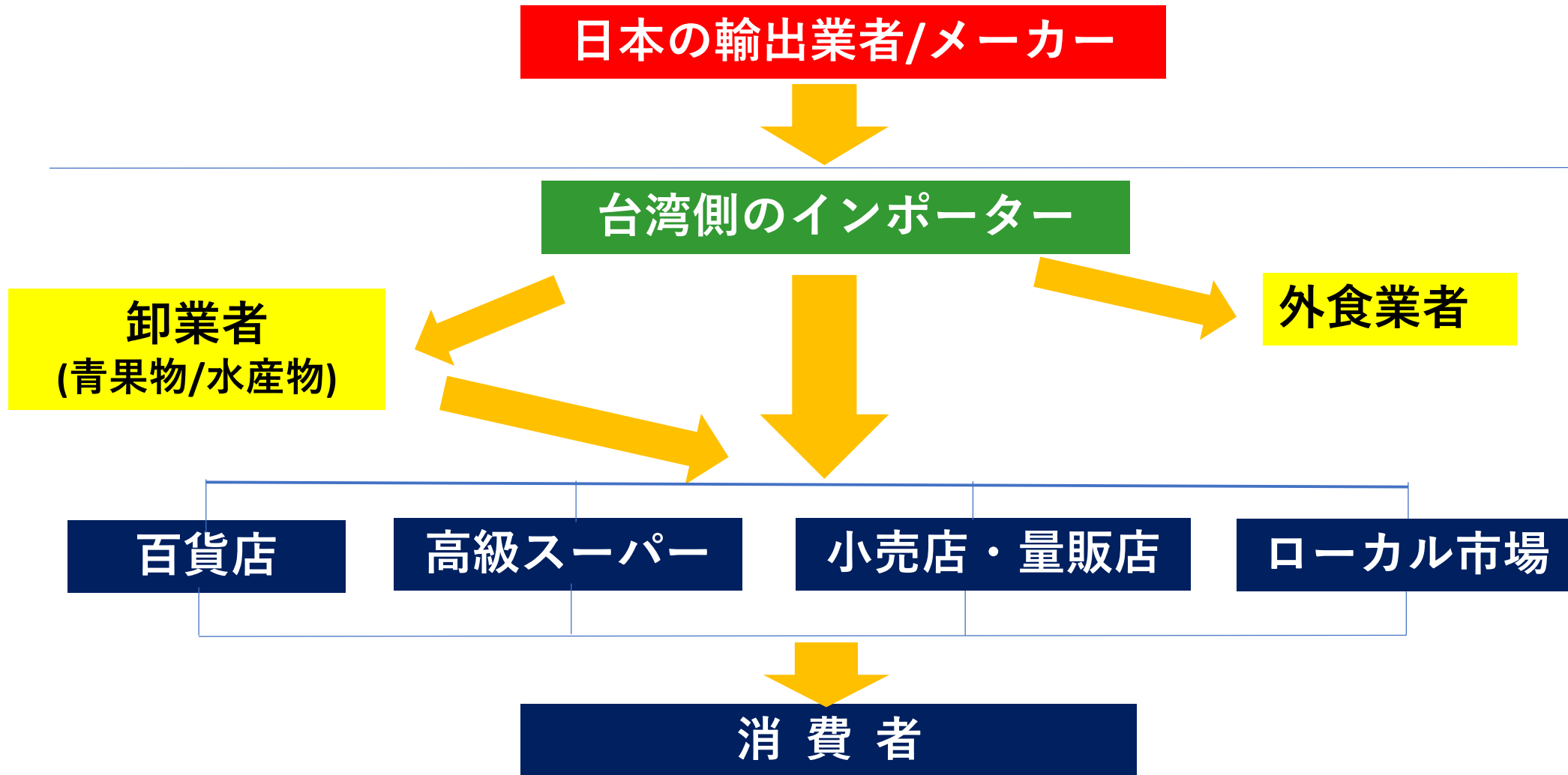
検査証明書とは、日本の政府機関あるいはその他TFDAが認可した
放射線検査機関の検査報告書を指す

【放射線検査証明書についての注意点】

- ・ 証明書中に「ヨウ素131」及び「セシウム134及びセシウム137の合計」の数値が含まれていること
- ・ 測定方法及び検査機器について明記すること

食品の輸入規制 ④牛肉の輸入禁止措置・解禁について

- ◆2003年以降、台湾はBSE（牛海綿状脳症）問題が原因に日本産牛肉の輸入を禁止している。
- ◆台湾の食品薬物管理署(TFDA)は17日に、
条件付きで14年ぶりに輸入を解禁する方針を発表した。
- ◆輸入が解禁されるのは、生後30か月以下の牛の肉で、脊髄など特定の危険部位を取り除き、適切に処理されたことを示す公的な証明書を添付することなどを条件としている。
- ◆今後2カ月間を社会の反応などを確認する期間に指定。最短で9月に解禁に踏み切る可能性がある。
- ◆今回は解禁に向けての対象国はオランダ、スウェーデン、日本産である。台湾の世論は食品安全の問題に敏感で、米国産が既に解禁していることから、楽観的な見方が出ている。



注：一部の量販店、スーパーは自社で輸入業務を行う。

- ◆ 新光三越 (13店舗20館)
- ◆ 太平洋SOGO (5店舗8館)
- ◆ 微風廣場Breeze (4店舗)
- ◆ 大葉高島屋

- ◆ 大遠東Mega City (10店舗)
- ◆ 大立 (高雄)
- ◆ 漢神 (高雄)



出所：各社HP等

現地の食品市場 ③台湾ならではの周年祭経済学一年間最大の購買活動

- ◆周年祭期間中の売上は年間売上の四分の一を達成。(約18日間)
- ◆化粧品コーナーは年間売上の4割を達成
 - アパレル、宝石類は年間売上の3割
- ◆台湾百貨店全体の周年祭期間中の売上額は約600億元
(レート1:3.67;約2,250億円)
消費者人口およそ1,000万人(総人口の1/2弱)
- ◆8割以上の消費者は「5000元のお買上に500元商品券贈呈」という活動に達成。
- ◆準備期間は3ヶ月前から、販売体制は平日より5、6倍強化。
- ◆日本物産展の同時開催が大人気。

行列の盛況



出所：筆者撮影等

現地の日本食品市場 ⑤市場の特徴

■贈答品志向

春節(2月初め頃)、中秋節(9月下旬頃)、端午節(6月頃)に向けての日本産食品ギフトのニーズが高い。

特に、取引先への贈り物として中小企業の経営者等に人気。

■高級品志向

日本国内の一級品は大多数台湾に輸出。(特に青果物)

■健康志向・食品安全重視

日本食品を求める要因の一つ



出所：各社HP等

Copyright (C) 2017 JETRO. All rights reserved.

現地の食品市場 ⑥中秋節商戦に生まれた独特なバーベキュー文化



出所：各社HP 等




初の函館物産展

北海道ブランドの地域版

現地の食品市場 ⑧販路開拓にあたって

スーパーマーケット

city'super

 全聯福利中心



頂好 Wellcome

量販店

COSTCO
COM.TW


Carrefour
家乐福

 大潤發
RT-MART

ドラッグストア

watsons 屈臣氏

康是美 Cosmed

+ Tomod's
HEALTH SOLUTIONS

日藥本舖

出所：各社HP等

児童閲覧室？

流現地の食品市場 ⑩流通業の最近動向ー7-11の事例



- シットイングスペースの設置
- 児童図書コーナー、大人図書コーナー設置など



売上げの成長に繋がる

コンビニエンスストア 役割進化

一例



出所：筆者撮影等

流現地の食品市場 ⑪流通業の最近動向ーファミリーマートの事例

異業種の提携による相乗効果を図る

ファミリーマート複合型店舗

異業種	合作対象
薬局	大樹連鎖薬局
超市	天和鮮物
外食	吉野家

資料來源：全家 製表：林祝菁



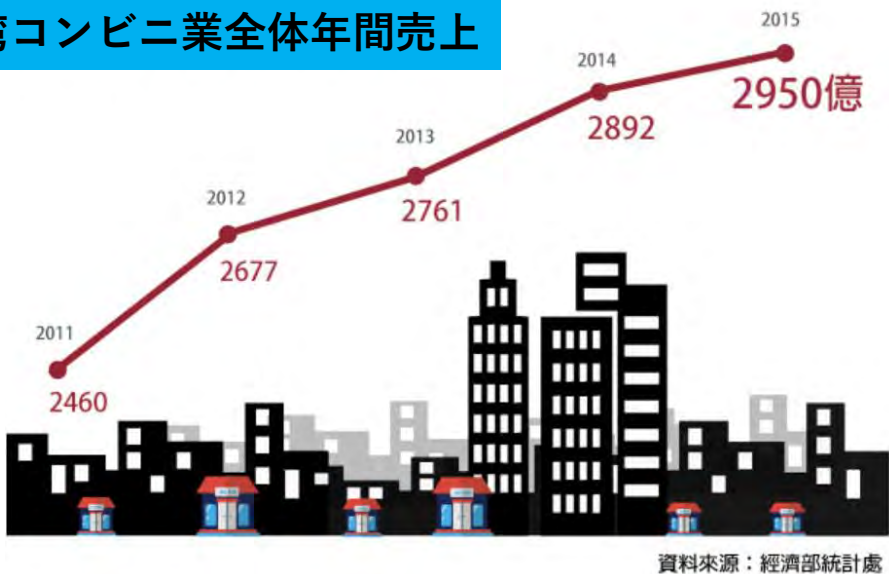
- ◆相乗効果を図るオーガニックショップ/薬局等と結成
- ◆若者客を中心としたコンビニ業は客の年齢層/購買単価を高める目的のニューチャレンジ

出所：各社HP等

台湾コンビニ業の概況

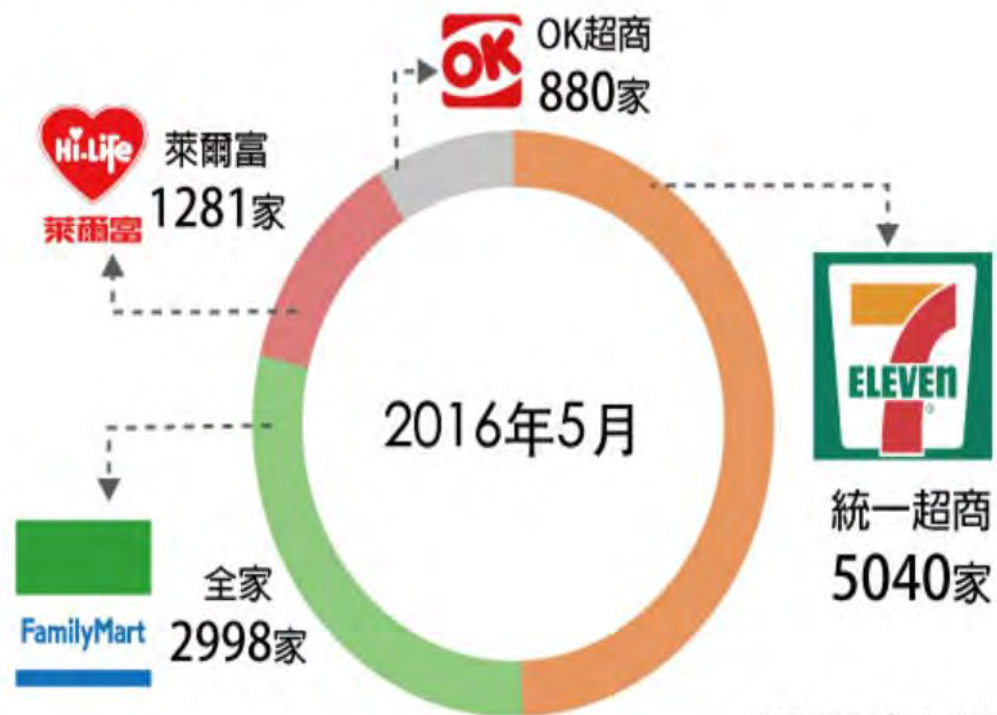


台湾コンビニ業全体年間売上



コンビニエンスストアの密度 世界一

台湾四大コンビニの店舗数



(出所)台湾天下雜誌Web公開資料 201608

流現地の食品市場 ⑫流通業の最近動向 オーガニックショップの急成長



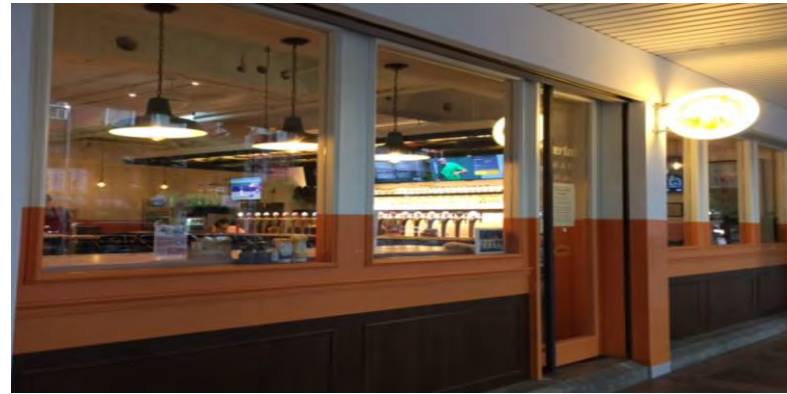
出所：各社HP等

現地の食品市場 ⑬流通業の最近動向 こだわりの店舗が注目

北海道専門店 新発見



出所：各社HP等



Bistro



現地の食品市場 ⑮近年話題になった日本食品（事例）



買い物客が殴り合う事件になった行列商品



台湾ケーキ名店のヒット商品の指定食材となる



市場性活発な日本産生乳



ネットショッピングNO.1



独特な食感で人気

北海道産生乳
+
青森りんご、福岡あまおう、京都抹茶
など

出所：各社HP等

現地の食品市場 ⑩代表的な日本食の外食産業



Royal Host

吉野家
YOSHINOYA

すき家
SUKIYA

Mister Donut

一風堂



風
煮干ラーメン

味の陣計台
AJINO TOKEDAI

麵屋 栄輝
TERU

太龍軒 自家製麺

麵屋 一燈



山頭火

リンガーハット
R
長崎ちゃんぽん

大戸屋
ごはん処
OOTOYA

ごはん処
やよい軒
YAYOIKEN



餃子の
王将

Joyfull
Restaurant

67年 無添
くら寿司

寿は
司ま
HAMAZUSHI



Japanese Casual Restaurant
和民
居食屋
わたみ
WATAMI Taiwan



カブチ
カブチ

知多家
CHITAKA

新宿 どんかつ
さぼてん

和民
あそび

勝政

どんかつ
まい泉

Toutouan

龍吟
RyuGin

バイヤーへのアプローチ方法

出所：筆者撮影等

見本市の参加によるバイヤー情報を
収集

(例) FOOD TAIPEI

- 日程：毎年6月下旬（4日間）
2017 6/21-6/24
- URL:
<http://www.foodtaipei.com.tw/>
- 継続的な営業活動が必要、
会期中などに企業訪問



台湾社会・台湾消費者のここが違う

- ◆夫婦共働きが盛んのため、外食への依存度が高い
- ◆「日式」料理の普及
- ◆居酒屋への目的は食事
- ◆ラーメン屋でもサイドメニューは欠かせない
- ◆飲酒は社会進出になってから
- ◆外国の食文化に高い好奇心（ドラマからの影響が大きい）
- ◆日本の流行りものに敏感
- ◆日本旅行のお土産は箱買い
- ◆買いたいものは日本で探し回る



台湾消費者の購買行為変化

スマートフォンやタブレットの普及率7割近く
ネットショッピング経験のある比率87%



- ◆ 口コミ
- ◆ SNS
- ◆ 人気ブロガー
- ◆ インターネット放送
- ◆ 職場同士の集団購買

☞ ネット上の集団購買

出所：各社HP等

ご清聴 ありがとうございます！

免責事項

- ◆本資料は、日本から台湾への食品輸出、販売等を行う実需者への情報提供として作成したものです。日本政府、台湾政府等の作成した資料を基に作成していますが、執筆後に改定・変更され本資料の内容と異なっていることもあり得ます。
- ◆本資料の正確性の確認と採否はお客様の責任と判断で行ってください。ジェトロは、本資料に起因して発生した損害・不利益等について、一切責任を負いません。
- ◆実際の輸出・販売を行う際には、関係機関および各専門家に照会される等、最新情報の確認をお勧めします。
- ◆本資料を無断で引用・転載することは禁じています。

2017年7月 日本貿易振興機構